

使ってみよう ビックデータ

リーサス きやま RESAS デジタルアカデミー事業の 参加者を募集します！

基山町立図書館では、きやま^{リーサス}RESAS デジタルアカデミー事業の参加者を募集します。この事業では、経済産業省と内閣府地方創生推進事務局が提供する、地域経済分析システム^{リーサス} RESAS を用いて、町の様々な課題を考えます。

RESAS は、観光情報や企業情報・人口の動きなど、まちづくりやお店・中小企業にも役立つマーケティングのような情報も手軽に分析できるシステムです。

今話題のビックデータに触れることでITスキルを身につけ、町のことを一緒に考えてみませんか？操作の説明もありますので、パソコンに詳しくない方も参加大歓迎です！



リーサス
RESAS って何？



どんなことができるの？

リーサス
RESAS とは…

地域経済分析システム^{リーサス} RESAS は、パソコンで観光情報や人口の動きなどを簡単に調べることができます。

また、様々なビックデータを使い、図やグラフなどを手軽に見ることができます。町分析やお店のマーケティングにも役立ちます。



【事業内容】

期間：10月14日・28日（土）の2日間

場所：基山町立図書館 多目的室

内容：RESAS の操作説明、町の課題の分析、解決案の作成（参加費無料）

持参するもの：筆記用具（パソコン等は図書館で用意します）

対象：基山町にお住まいの方か通勤・通学をされている方（高校生以上）

定員：15名（定員になり次第受付終了）

申込み方法：基山町立図書館窓口又は電話でお申し込みください。

受付時間は、開館日（火曜日～日曜日）の午前9時～午後6時です。

申込み締切日：8月31日（木）

リーサス
RESAS を使って
町を調べてみよう！



※申込み・問合せ先 基山町立図書館 ☎ 92-0289